MIYAKE

TP-MS20

ご使用方法はこちら

灯油ポリタンク

固定式灯油ポンプ

TP-MS20

単三形
アルカリ
乾電池専用
4本使用（別売）

【使用前の注意】
取扱説明書（表面・裏面）を必ずお読みの上、正しくご使用ください。

紙 プラ PET
台紙 個装:PET PET

必ずお守りください

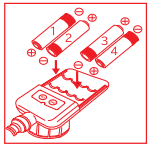
お客様がこの「取扱説明書」に記載されている内容をお守りにならず受けた損害及び故障、その他の不具合について、当社は一切の責任をおいませんので予めご了承ください。

1. 灯油缶について

- ●必ず JIS 規格または推奨・認定マーク付の灯油缶をご使用ください。
- ●灯油缶給油口が65mm の場合、別売のアダプターキャップをお買い求めください。

2. 乾電池について

- ●使用推奨期限を確認いただき、使用推奨期限が十分ある新しいアルカリ乾電池をご使用ください。
- ●マンガン乾電池及び二次電池（充電式電池）はご使用にならないでください。
- ●乾電池は気温の低い場所ではパワーが低下し、使用できなくなることがあります。
- ●低温（5℃未満）の状態でポンプに乾電池を入れたまま保管すると乾電池の性能を充分に発揮できず動かない場合があります。
- ※乾電池の保管は10℃～25℃が適切とされています。直射日光、高温多湿を避け保管してください。
- ●応急的に乾電池2本でも作動しますが、必ず4本でご使用ください。
- ※乾電池は右図の1、2 又は 3、4 の組合せで作動します。
- ※乾電池が弱いと作動しない場合があります。
- ●子供のいたずら防止や誤作動防止のため、一時的に乾電池を取り外しておく場合は 2、3 の乾電池を取り外してください。



3. 給油について

- ●このポンプは油専用です。ガソリン・シンナー・アルコールなどの揮発性の高い液体酸、アルカリなどの腐食性の高い液体、水は絶対に使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- ●給油は必ず火の気のない場所で行い、給油中は絶対にポンプの側を離れないでください。
- ●室内など汚れては困る場所では使用しないでください。
- ※誤作動により再始動したり、カートリッジタンクなどからホルダーが外れる恐れがあります。ホルダーが外れた場合、灯油がこぼれ、タタミや床面、カーペット、車内などを汚す恐れがあります。
- ●ポンプは上下逆さま（電池ケースを下向き）にしないでください。ポンプに残った灯油が漏れる恐れがあります。
- ●このポンプは、防水構造ではありませんので雨など、水がかからない場所でご使用（給油）及び保管をしてください。※誤作動により再始動したり自動停止しないなど故障の原因となります。
- ●このポンプは密閉構造ではありませんのでポンプを灯油缶に取り付けたまま灯油缶を倒さないでください。※灯油が漏れます。
- ※灯油缶を持ち運びされる際は、必ずポンプを取り外してください。
- ※灯油が漏れる恐れがあります。

使用上のお願い

①給油は、必ず火の気のない安定した場所で行い、給油中は、ポンプの側を絶対に離れないでください。※灯油が溢れた場合、火災や事故の原因となります。
②吐出ホース・吸入パイプを強く曲げたり、他のものと強く擦り合わせないでください。
※亀裂や穴があき灯油漏れの原因となります。
灯油が漏れた場合は使用しないでください。
③ポンプを落下させたり、強い衝撃を与えないでください。
※破損や故障の原因となります。
④このポンプは密閉構造ではありませんのでポンプを取り付けた灯油缶を倒さないでください。灯油が漏れます。
⑤このポンプは防水構造ではありませんので雨や水しぶきがかからない場所でご使用（給油）及び保管をしてください。
※誤作動により再始動したり、自動停止しないなど、故障の原因となります。
⑥フィルター付きカートリッジタンクなどの機種によっては、ご使用にならないものがあります。カートリッジタンクなどの給油側口内径22mm 以下のもの、灯油缶などの吸入側口内径33mm 以下のものにはご使用になれません。
⑦センサーが汚れたり、傷ついたり異物が付着した場合、自動停止せず溢れる原因となります。
⑧通常の使用にもかかわらず動かなくなったり異常がある場合は、事故防止のため使用を中止し、乾電池を取り外していただき、下記までご連絡ください。

危険
- ●自動停止せず溢れた場合、スイッチの「OFF」を押し、灯油缶よりポンプを取り外してください。
- ●ポンプの分解や改造は絶対にしないでください。
- ※故障や異常動作を起こす原因となります。
- ●お子様だけでの給油は絶対にさせないでください。
- ●古い灯油は使用しないでください。

保管のしかた【長期間使用しないとき】

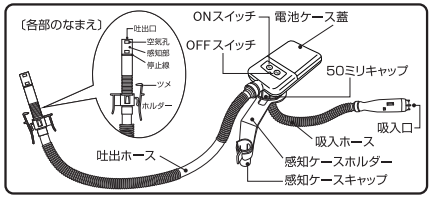
●長期間（2 週間以上）ご使用にならない時は、灯油缶よりポンプを取り外し、必ず乾電池を取り外し、ポンプに残った灯油をよくきり、乾いた布などでぬぐい、雨や水に濡れる恐れのある所、高温、直射日光の当たる所を避け、子供の手の届かない所で保管してください。※直射日光が当たる場所で保管されますと、吐出ホースが劣化し、割れたり、穴があく原因となります。

故障かな？と思ったとき

こんなときは	原因・調べるところ	直しかた
スイッチを入れても作動しない!	電池の入れ間違い	電池を正しく入れる
	購入後の長期保管やしばらく使用していない場合でスイッチを入れても作動しない時は右図のように吸入口内の白いパネを棒などで回し、再度スイッチを入れ、作動するか確認してください	
・吸い上げる力が弱い! ・ポンプ（モーター）が作動しているのに吸い上げない!	・マンガン乾電池を使用している ・乾電池が消耗している ・乾電池の使用推奨期限 ・⊕⊖端子がサビている	・使用推奨期限が十分残っている新しいアルカリ乾電池に取り替える ・端子のサビを落とす
	給油側タンクが高い位置にある	灯油缶の横に置く
	スイッチの「OFF」を押し、停止させた後スイッチの「ON」を押し再始動させてください	
灯油缶がへこむ!	もう一方のキャップをゆるめてください	

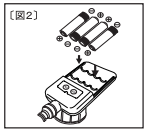
灯油ポンプ TP-MS20

取扱説明書 要保存



準備1 乾電池の入れ方

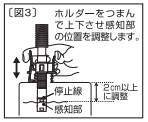
①〔図 1〕のように電池ケース蓋を矢印の方向にスライドさせて取り外してください。
②〔図 2〕のように電池ケース内の刻印に合わせ ⊕⊖ を確認し、単三乾電池を正しく入れてください。
③電池ケース蓋をもとの通りしっかりと閉めてください。
※電池交換の際も同様の手順で行ってください。

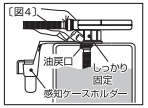


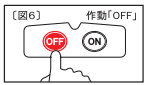
注意
- ● 乾電池の液漏れ、その他の事故を防ぐため、次のことをお守りください。
- 1. 単三アルカリ乾電池4本でご使用ください。
- ※ タンクに取り付けたまま乾電池の交換を行われる際は、スイッチに触れないようご注意ください。
- 2. 乾電池は必ず新しいものを使用してください。
- 3. 乾電池を取り替える時は、一度に4本とも取り替えてください。
- 4. 乾電池は4本とも同じ銘柄のものを使用してください。
- 5. 乾電池を入れる際、＋ － を間違えないように注意してください。
- ※ 液漏れや破裂の原因となります。
- 6. 長期間（2 週間以上）使用しない時は、必ず乾電池を取り外しください。

準備2 操作方法について

①〔図3〕のように自動停止（オートストップ）位置を調整することができます。
・給油タンク内の液面が停止線までくると給油を自動停止しますが、吐出ホース内に残った灯油がタンク内に流れ込みますのでタンクの形状によっては、溢れる恐れがあるため、その分を考慮し、ホルダー上部をつまみながら上下に動かして感知部を調整してください。
②〔図4〕のように灯油缶口に感知ケースホルダーをセットし、ポンプの吸入ホース部分を灯油缶に入れ、50mm キャップをしっかり締めてポンプを固定してください。
・本商品を灯油缶に取り付ける際は、必ず乾電池を取り外してください。
③感知部をカートリッジタンクなどの給油口に差し込んでください。
・ホルダー上部をつまみ、ツメを開き給油口ネジにはさんで真っ直ぐになるように固定してください。
・ホルダーが固定できないタンクはご使用にならないでください。
④〔図5〕のようにスイッチの「ON」を押すと給油を開始します。
⑤停止線の位置まで給油すると自動的に停止します。
・途中で停止する場合は、〔図6〕のようにスイッチの「OFF」を押してください。
⑥手動・自動停止後は、必ずポンプが停止していることを確認してください。

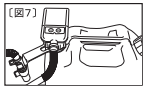




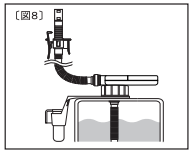


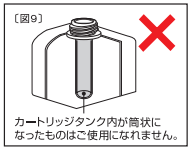
このたびは、給油ポンプ TP-MS20をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、必ずこの「取り扱い説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

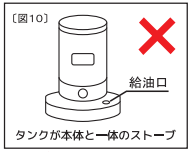
※灯油缶によってはポンプが灯油缶の持ち手部分に当たりしっかり固定できずポンプの吸入ホース付根部分にある「油戻口」から灯油が漏れる場合がありますので、必ずポンプを〔図7〕のように灯油缶の持ち手と垂直になるようにポンプを固定してください。

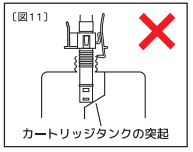


⑦手動・自動停止後は、吐出ホース内に灯油が残りますので〔図8〕のように吐出口（ホース）を持ち上げ、吐出ホース内の残油を灯油缶に戻した後、感知部（吐出口）を感知ケースキャップに差し込んでください。









注意
- ●ご使用になる前に以下のことを必ず確認してください。
- ・吐出ホースに破損やゆるみがないか確認してください。使用頻度や保管状況によっては、吐出ホースの破損や漏れが発生する場合がありますので、異常がある場合は使用しないでください。
- ・火の側では絶対に給油しないでください。
- ●スイッチを強く押さないでください。スイッチが破損する場合があります。
- ●感知部を給油口にセットする前にスイッチを「ON」にするとポンプが作動し灯油が溢れます。
- ●カートリッジタンク内が〔図9〕のような形状のものは、ご使用になれません。
- ●〔図10〕のようなダルマストーブなど燃料タンクが本体と一体になったストーブには使用しないでください。
- ●〔図11〕のようなタンク内部に突起やフィルターのあるものには使用しないでください。※ホルダーがストーブのロネジに固定できず、吐出ホースが外れ、溢れたり、自動停止センサーが正常に作動せず、すぐに停止したり、自動停止しない場合があります。
- ●空運転をしないでください。故障の原因となります。
- ●直射日光のあたる場所や強い照明のもとで使用すると、自動停止しない場合があります。
- ●乾電池は 2 本でも作動しますので、灯油缶に取り付けたまま乾電池のセット、交換を行う際はスイッチに触れないようにご注意ください。
- ※乾電池2本でのご使用は応急措置です。

仕様			
形式	TP-MS20	ポンプ駆動方式	ダイレクト・ドライブ方式
主材料	ABS樹脂・ポリプロピレン・ポリエチレン	電子回路素子	トランジスター
		センサー	赤外線フォトカプラー
流量	7.0ℓ/分（JIS S 2037 流量試験方法による）	使用温度	−5℃ ～ +45℃
		使用液体	灯油（JIS 1号灯油）
使用乾電池	単三形アルカリ乾電池×4本		

MIYAKE
<この商品に関するお問い合わせ先>
三宅化学株式会社
本社：〒636-0311
奈良県磯城郡田原本町八尾44-1
TEL：0744-33-3345（代）
受付時間 9:00～12:00/13:00～17:00（土日祝は除く）
http://www.tp-miyake.co.jp/

4 977977 373054

MADE IN CHINA